



らいおん NEWS

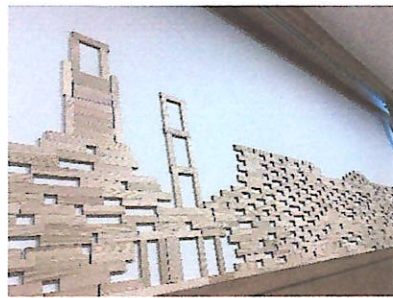
2023年 6月号

らいおんぐみはお昼寝前にホールに集まり、らいおんぐみだけで活動をする時間があります。その活動の様子をこの【らいおん NEWS】で毎月お届けします☆

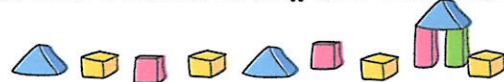


らいおんぐみの積み木コーナーが今…凄いんですっ！！

らいおんぐみが午睡前に学年活動をするようになってから早 3 カ月…ホールのステージにある積み木コーナーが今凄いことになっています。ある日子どもたちが何人かでひとつの物を作り始めたのですが…その作品がこちら！！



凄くないですか?! カブラという薄くて軽い積み木を使って何人かで作っていたのですが、これを見た時に担任は本当に感動して子どもの発想って凄いなと改めて思いました。今まで体験した遊びからの繋がりなのか、ここに積み木が置ける! 並べられる! 作れる! ということに気付き、その発見は子どもたちにとって楽しいが一つ増えた素敵な出来事。初めて作って見せてくれた時の子どもたちの表情! キラキラ笑顔でとっても素敵でした。初めての作品から今日まで、既に沢山の作品がホールのステージに作られています。



幸せを呼ぶカツパの涙～番外編～

先月のらいおんぐみ通信でお話した子どもたちが信じるカツパの涙。毎日園庭で遊んでいると絶対に誰かが拾っています。担任も子どもたちと一緒によく拾っていますが、そこで子どもたちがぼろっと溢した一言と子どもたち同士で話していた面白くも夢溢れるお話を少しご紹介。

- ・「雨の日の後は河童があそこ(園前)の川から上がってくるから涙多いな」「最高やな」「河童ここ(園庭)に来たなら言うてくれたらいいのに」
- ・「河童ってなんでここ(藤の里保育園の園庭)に涙いっぱい落とすんやろうな」「みんなに幸せになってほしいからやろ」「じゃあ河童は誰が幸せにするん?」「キュウリ食べれたら幸せやろ」「じゃあキュウリ育てな!」
- ・「(園庭の畑の)キュウリが倒れてる! 河童にあげるのに!!」「先生! 早く棒持って立ててよ! キュウリ出来なくなる!」

こんな会話を聞きながら一緒にカツパの涙を拾うのは楽しくて仕方ありません。

毎日拾っているカツパの涙が溜まってきました!



石原